# 野草生け花1

「野草生花」を本格的にやり始めたのは2013年暮れから。写真に記録し始めたのは2014年春頃からと記憶しております。

もとより、売り物になっている草花ではありませんから、日持ちが悪いし、せっかくもってきても水揚げをしないで萎びてしまうものもあります。しかし、回数を重ねると色々と面白い発見をするものでございます。今日は我が家を飾った野草の中から特徴ある面白い子を紹介いたします。登場する順番は四季順がよいのですが、それは次回、もうすこし文学力が養ったら挑戦したいと思います。その時は、レポートではなく専用のホームページから発信したいと思います。それは退職後の楽しみとしてとっておきせよう。

### 01.1日で終わる時計草

1日咲いて、または1晩咲いて終わる。そんな花があります。花が開くには、花弁の外側の細胞に水を沢山送り、膨張させ、逆に花弁の内側の細胞から水を抜きます。そうすると、花弁は外側に反るので花が咲きます。通常はこれを3から4日繰り返し、寿命を迎えます。ところが、1回限りで終わる花達がおります。身近にはこの時計草(この実がパッションフルーツになる)、オシロイバナ。夜に1回咲くのが宵待草(月見草)です。タンポポは2-3回ぐらい繰り返してしぼみます。宵待草は夜の9時頃から咲き始め、朝8時頃にはしぼみます。外では帰宅時に街路で咲いているのを眺めますが、食卓の生花なら間近に花を見ることができます。夜中咲いる月見草を食卓で見ていると不思議な感覚です。オシロイバナは子供の頃から遊んだ花です。花が終わった後の直径6mmぐらいの丸い黒い実の中の胚乳のデンプンが白粉(おしろい)のようです。子供の時に沢山集めて中の白い胚乳を石で潰して擬似おしろいとして遊びました。

1日限りの花は宵待草、オシロイバナ、ムクゲ、3日でしおれるのがタンポポ。

2015.5.17 藤沢市 増田

# 2015-no23. 2度と咲かないトケイソウ この葉っぱはユキノシケです 型日 全く関かない

時計草(トケイソウ)passion flower この実がpassion fruits

# 2016.no26.桜が終わるとタンポポ

2016.410 藤沢市 増田



a.タン形成描分英,dandelion b. ドウダンツツジ,灯台像環,white enklanthus c. ホウチャクソウ,重譯草,Disporum sessile



しほんだタンボボはもうほかない

26

## 02.脱色のランタナ

いつの間にか、街路にランタナが茂り、オシロイバナの生息地を脅かすにまで広がりました。生命力が強いアフリカ生まれのランタナ。赤、オレンジ、ピンク、黄色、白とまるで砂糖菓子のよう。6月から8月まで楽しめます。しかしこんなに彩度が高い色も室内で

# 2014-no059.ランタナの脱色現象

2014.6.17第2市 増田

2014. 6. 12 章内で 5日報

a.ランタナ,common Lantana,Shurub verbena b.ノビル,Allium macrostemon(ムカゴから咲く白い花)も終わり c. アレチハナガサ荒地花盆Verbena brasiliensis



ランタナ は自くなり、色素が発色しない。 ロ光が必要か?

### 2016.no30.アカツメクサの脱色反応

2016.4.29 推沢市 美田



アカツメクサ.赤詰草.Trifolium pratense 1週間で赤色が脱色する。日に当たっていないからと思います。

30

1週間もおくと脱色して白くなってしまう。色が抜けたランタナは寂しい限りです。やっぱりアフリカ生まれは直射日光に当たらないとダメみたい。

同様な現象はアカツメクサもそうです。春3月から8月まで土手にシロツメクサとともに 咲いていいますが、最近では白よりも赤(色はピンク)が多い気がします。最初はピンク が濃いマゼンタ色も、室内で1週間もおくと、色が薄れ、やがてピンクから白のグラデー ションになってしまいます。直射日光に当たらないと脱色するとは人間が作った色材(イ ンク)とは逆です。紫外線で劣化し、無色化するのが人造色素です。

### 03.水揚げがすごいラドベキア

ジョギングしながら野草を摘むので帰宅が遅くなるとザックの中で野草達はしんなしとしおれている。妻に野草生花を託して、水揚げが良いように工夫するが、弱いものと強いものがここではっきりする。意外に水揚げが強いのがルドベキア、コスモスのように茎が細い割には大きい花です。一見、ダメそうと思うが2-3時間もするとシャキッと花が上を向く。源平小菊もか弱そうですが、水揚げは強く滅多に萎れない。茎が細いが水揚げが良いラドベキア、コスモス、源平小菊。妻に聞くと、水揚げをよくするために茎は斜めに切り断面積を多くし、すぐに水につける。下の葉っぱは取り除くといいました。



2014. 7. 12課刊市 増設

a.ルドベキア Rudbeckla

b.キンシバイ,金糸様,ヒバ リカム,Hypericum patulum

c.ムクゲ.木槿rose of Sharon

2015.11.21 源②市 増田

# 2015-no47.晩秋の秋桜とクリームシチュー



a.コスモス,秋桜,Cosmos

b. ハキダメギク, 桐絮蘭, 花は7mm ¢

c. ローズマリー.rosemary.

d.セイバンモロコシ,Johnsongress sorghum

相構川の原入公園で採取。

小さい白い花はハキダメギク。そのゆらいは牧野博

土が世田谷の遺ばたでみつけたからとか。

今年初めてのシチュー

### 04.常緑の常盤ツユクサの葉

トキワツユクサの葉っぱは1ヶ月ほど全く、変化せずに長持ちします。他の草花は茎が腐ってきて、葉っぱが茶色く変色することがありますが、夏場でも全く摘んだ初日と変わらない水々しい濃い緑の葉っぱです。流石に白い花は2日ほどで萎んで落ちますが体は元気です。長持ちの葉っぱはヒノキ、ローズマリーの木です。殺菌力がある木々は長持ちします。アイビー(蔦)は2月頃に採取して水の中に入れておくと根が生えてきます。夏はダメで、茎が腐ってきます。同じ植物でも季節によって根が生える時期があるのですね。常緑のツユクサ、ローズマリー、ヒノキ、狐薊キツネアザミ、白丁花はくちょうげ。

2014-no037.トキワツユクサ







常磐霧草, dayflower.

2014-no22.紫の競演、狐と白丁花

2014.5.05 藤沢市 増田





### 05.花がポトリと落ちる椿

デッカい花は落ちる時も派手です。椿の花は4日ぐらいは持ちますが、突然、ポトリと 落ちます。その時に黄色を花粉を床に撒き散らすので注意です。ムクゲは1日咲いて、萎 んで、その蕾が翌日か、翌々日にポトリと落ちます。白いムクゲはまるで誰かがティッ シュを丸めて投げたような風景です。椿もムクゲも硬い蕾(5部以下)は咲きませんが、7 部咲き以上なら室内で開花します。 夏ならムクゲの花が1日で萎んで、ポタリと落ちま す。あんなに大きな花がティッシュペーパーを丸めたようにそこかしこに落ちています。 花がポトリと落ちるムクゲと椿が両大関です。

2014-no112 .椿の花がポトリと落ちた



a.ツバキ,椿.camellia.Japanese rose

2014-no078.ムクゲの目玉親父



a)客種歌句ださ、(Hibiscus syriacus or a rosz of Sharon, b(百日紅,サルスペリ,ja crape myrtie, ar Indian lilac; a japonica)

2014. 12.21 藤沢市 増田



満開になってから1日目にポト

2014.7.28暴泥市物田

### 06.長持ちの花

やっぱり、仏様の花は菊と言うように、本当に長持ちする花です。売り場に行けば、周年あります。栽培の菊も野菊も花持ちは良いです。あと長持ちは紫陽花です。花弁を水の上に浮かべても変色せず、6-7月の暑い時期も同じ色を保っています。よく公園、街路で花がそのままドライフラワーになった様子をみます。たしかに菊と紫陽花は色変化もせず長持ちです。

長持ちの菊、紫陽花

### 2014-no051.紫陽花の季節が到来2



2014.5.25藤沢市 地国

aアジサイJyvirorgea b.モミジ .maple CガクアジサイJacecae hydiangea

### 07.甘い香りスイカズラ

### 2016.no.50 アラカルト



から咲き始めます。その前を通るとブドウのような匂いがします。摘んで自宅で生けると 1日ぐらいはブドウの匂いですが、すぐに無くなってしまいます。そして、花が下の方か らボロボロと落ちて、はかない。ハゴロモジャスミンは野草ではありませんが、春から夏

# 2014-no26.スイカズラの甘い香り



a.必該ジャスミン,Pink Jasmine b.水タルカズラ,継載,水タルソウ,Ophelia bimaculata c.イロハモミジ, Japanesa Imaple

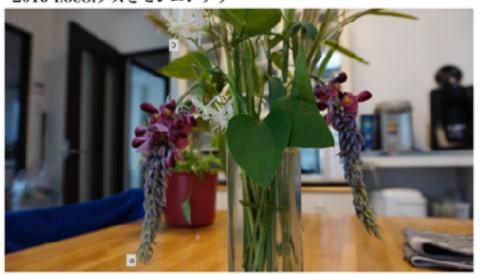
### 2014.5.11糖浆市 埼玉



スイカズラ ,吸い器, Japanese Honeysuckie

### 2015-no38.クズとセンニンソウ





a.クズ、B.kudzuの花はブドワの匂いかはのかにするが、残念ながら1日で香りが消える b. センニンソウ・仙人草、Sweet Autumn Clematia、次々に吹いて、見くもちます

にかけて庭の垣根になっている前を通ると芳香がします。色合いも白からピンクの色で春ですね。菜の花、クチナシ、羽衣ジャスミン、クズ、

…..花に興味を持ったのは、中1の時、野草の名前を調べたくて「牧野富太郎 原色植物辞典」を買ってもらった。その頃から博物学、自然科学にのめり込む。中学では文化部と体育部の2つに入らなくてはいけないルールでした。私は体操部と園芸部にいて、校内の花壇の世話をよくしました。また、平屋の日軽金の三保白浜社宅にいた時、近所の花好きのおばさんとよく交流しており、褒められるとうれしかた。自宅ではマリーゴールド、ス

イトピー、ヒヤシンス、チューリップ、温室を作ってサボテン..etcなどをやりました。その頃、好きだったことは、老人になったとき、素直に好きということでしょうね。

### <今月の漢詩>

早発白帝城 李白 早に白帝城を発す 李白

朝辞白帝彩雲間 朝に辞す白帝彩雲の間 千里江陵一日還 千里の江陵一日にして還る 両岸猿声啼不住 両岸の猿声啼いて住(や)まざるに 軽舟已過万重山 軽舟已に過ぐ万重の山



現代語訳がありました。

朝焼けの空に五色の雲が美しくたなびく中、白帝城を出発し、 千里先の江陵まで一日がかりで戻ってきた。 両岸から聞こえる寂しげな<u>猿の声</u>がなりやまぬうちに、 私の小さな舟はもう幾万にも重なった山々を通り過ぎてしまう。

この詩の好きな部分は猿の声がするところです。切り立った断崖の両岸から猿の声が鳴り止まない。そんな山深い風景がいいです。群馬の福島邸も私の頭の中では、以下のような冬景色が育っております。下の絵はMac書道で描いた水墨画です。水墨画の教科書の中の練習課題をマウスで描いてみました。漢詩の中の漢字の用法は素晴らしいです。とても理工系の私には難しい。中国、日本の古典文学と思想をご教授してくれる先生がいて、嬉しいです。ありがとうございました。

